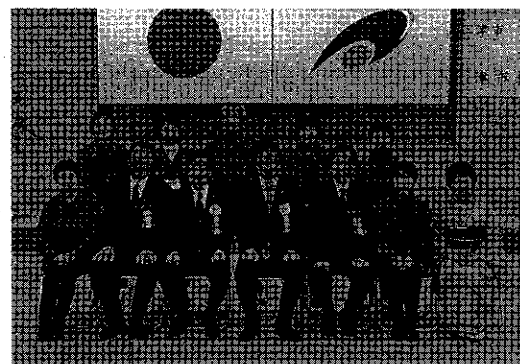


平成29年度の主な活動報告

- 4月1日(土) 9:30~12:30 第1回役員会(ほぼ毎月第1土曜日午前中) 於:津市図書館2F研究会議室
- 4月15日(土) 10:00~11:30 29年度谷川士清の会総会 於:津市図書館2F研究会議室
- ①28年度決算・事業報告、29年度予算案及び行事計画案などの審議 ②役員改選(一部)
- ③その他 「まなびの葉」第6号刊行・会報「たまむしの森」第18号発行
- *士清まつり 5月10日(水) 9:30~11:30**
- 第1部 池村代表の挨拶の後、紙芝居(別所・奥田)
- 第2部(10:40~12:00) ①お茶会(馬場幸子社中と会員) ②士清関係史跡案内(班別に①②交代)
- *士清勉強会(6月~第3土曜日午前中) 6回 10:00~11:30 於:津市図書館2F研究会議室**
- 第1回 平成29年6月13日(土) 第2回 7月15日(土) 第3回 9月16日(土)
- 「『和訓栞』に引用されている万葉歌について」 講師:片山 武先生
- (以上3回継続テーマでの勉強会も6年目に入った。以下片山先生による)
- 昭和42・11名著刊行会から刊行せられた『増補語林和訓栞』と成美堂蔵版『和訓栞』(明31刊)を用い、士清が万葉語をどのように理解し説明しているか、現在刊行されている注釈書などと比較しつつ、ここ数年調査したものの報告であった。扱った万葉語は、くに・くちをたく・くにみ・くにはら・くにわかれ・くにつみかみ・くにのみなか・くぬち・くまわ・くもととぶ・くすり・くやす・くるまをあらふ・くれなる・くろきしろき・けだし・けん・けもゝ・こいふし・くだち・くちをたくを扱った。この中で「くるまをあらふ」を、士清は「万葉集に見られる」としているが、「くるまをあらふ」は万葉集には見られない。「くちをたく」も万葉集には見当たらない。「くまわ」も現在では「くまみ」と理解されている。また、「くやす」も「潰」をよんでいるとしているが、「潰」は万葉集には用いられていない。といったように時々勘違いはあるが、大部分の万葉語を正しく理解してい、士清は万葉集を読みこなしていることがわかる。もう少し続けて見ていきたい。ご指導をお願いするものである。
- 第4回 平成29年11月18日(土)
- 「近代における『倭訓栞』の使われ方」 講師:小野春菜会員(清泉女子大学大学院生)
- 第5回 平成29年12月16日(土)
- 「『倭訓栞』「まがりのたま」小考~『勾玉考』によせて」 講師:山本浩子会員
- 第6回 平成30年 1月20日(土)
- 「『勾玉考』について~三ツ村先生の資料から」 講師:馬場幸子顧問
- 7月22日(土) 午前中 親子洞津谷川塾 士清旧宅にて(津市教委生涯学習課主催・士清の会共催)
- 司会は松尾主幹、挨拶は米山課長 小学校4年~6年生とその保護者対象。10組参加
- ①紙芝居「士清さん」 ②旧宅の施設や展示物の説明後反古塚など案内 ③茶道体験
- 7月30日(日) 津なぎさまちフェスタ 他の団体と共に、紙芝居の上演2回
- 9月7日(木)津市観光ガイドネット主催の先進地視察研修。「多治見」へ。
- 10月7日(土) 午前中役員会、午後、津まつり参加(テント内で紙芝居「谷川士清」公開実演)
- *士清講演会(会員募集兼観光ボランティアガイド募集)**
- 第1回 10月28日(土) 13:00~15:00 津市図書館2F視聴覚室
- 「『倭訓栞』の成立過程を考える」~製版本第1回刊行「あ行~さ行に見る増補語義の扱いについて」
- 講師:三澤薫生先生(和洋女子大学教授)
- この講座の後、東洋軒で懇親会(有志8名参加)
- 第2回 11月4日(土) 午前10:00~11:30
- 津市図書館2F研究会議室
- ①「医家士清と宣長の交流」
- 講師:井上正和先生(伊勢赤十字病院元小児科医師)
- ②「ガイドの方法と講習」 講師:奥田榮子副代表
- 第3回 11月11日(土) 午前9:30~11:30
- 士清旧宅集合後、会員が士清旧宅、反古塚・谷川神社、士清墓・福蔵寺等案内。結果として、入会者3名。
- 11月17日(金) 午後 市役所で「津市教育功労者表彰」を受ける。
- 午前中は、近鉄ウオーク拠点案内。



津市教育功労者表彰後に市長と